

NVR の近くで映像をご確認後、カメラ取付を行います。
配線方法は、巻末_4 をご覧ください。

屋内専用



Device Initialization の画面が表示されましたら、最初に Region を「Japan」に変更し、[Next] をクリックします。

初期設定終了後、メインメニュー>カメラ>エンコードを開いて各カメラのリフレッシュを行ってください。(巻末5参照)

Device Initialization

電源を入れると最初に下記の画面が表示されます。

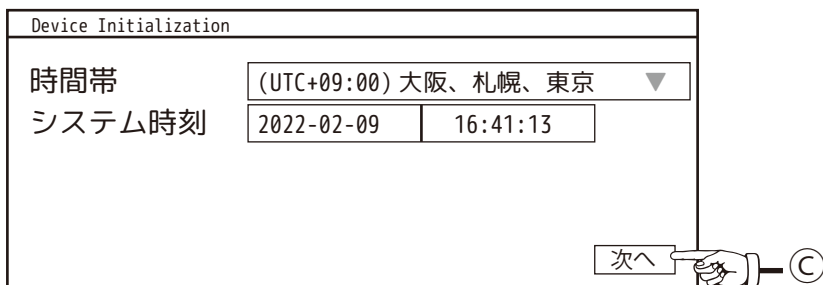
順番に設定を行って下さい。

- ① Regionの「▽」をクリックして[Japan]を選択してください。




- ② 「Japan/ 日本語 /NTSC」に変更されます。[Next] をクリックして次へ進みます。

- ③ 時間帯、システム時刻の画面です。[次へ] をクリックして次へ進みます。



※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>システム>一般設定>日付時刻

デバイス初期化_1. パスワード入力

④ 枠を左クリックして、任意のパスワードを入力します。(ユーザー名は admin のままお進みください。) ※初期化後でも「アカウント>ユーザー>修正」を左クリックで編集できます。

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

ユーザー名	<input type="text" value="admin"/>	④ パスワードは 8～32 文字にする必要があり、数字、大文字、小文字、特殊文字の 2 つ以上のカテゴリを含める必要があります。(" " ; & などの文字は含めることはできません)。
パスワード	<input type="password" value="D"/>	
※	—————	
パスワード確認	<input type="password" value="E"/>	
パスワードアシスト	<input type="password" value="F"/>	

⑦

⑤ ④パスワードで入力した同じパスワードを入力します。

⑥ パスワードを忘れないようにするためのヒントを入力します。(任意)

⑦ [次へ]をクリックします。

※パスワードの安全度を示しています。[赤：弱、黄：中、緑：強]



デバイス初期化_2. 解除パターン

⑧ デバイス初期化(解除パターン)の設定をします。 ※初期化後でも下記から編集できます。

「アカウント>ユーザー>修正」→解除パターン  を左クリックします。

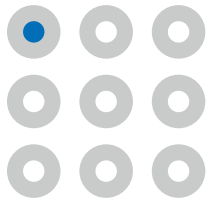
一筆書きで 4 ポイント以上選択して作成します。1 回目と 2 回目に違うパターンを入れた場合は、「ロック解除パターンが一致しません。もう一度設定して下さい。」とメッセージが表示されます。1 回目からやり直してください。一致すると自動的に次の画面に変わります。

※不要の場合は [スキップ] で飛ばすことも可能です。

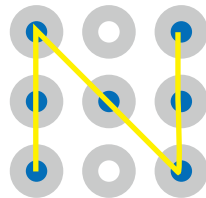
デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

(パターン例：他に M・L・Z 等)



ロック解除パターンを入力して下さい



もう一度パターンを入力して下さい

パスワードとパターンは忘れないようにご注意ください。

デバイス初期化_3. パスワード保護

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

Email アドレス パスワードのリセットに使われていますので、
早めに情報を補充することをお勧めします。

セキュリティ質問

質問 1 ▾

答え

質問 2 ▾

答え

質問 3 ▾

答え

OK

⑨ デバイス初期化 (Email アドレス) の設定をします。

※初期化後でも「アカウント>パスワードリセット」より編集できます。

万一パスワードとパターンを忘れてしまった時のための、Email アドレスを設定します。

QR コードが読み込めるデバイス (スマートフォンなど) で使用中のメールアドレスを推奨します。

不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。 オン ⇄ オフ

⑩ デバイス初期化 (セキュリティ質問) の設定をします。

こちらは後程「メインメニュー / アカウント / パスワードリセット」より編集できます。

質問 1 ~ 質問 3 の回答を英数字で入力します。

不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。 オン ⇄ オフ

⑪ 「次へ」をクリックして次に進みます。

※「メールフォーマットエラー」が表示された場合は、メールアドレスを入力するか、Email アドレスをオフにしてください。

スタートアップウィザード

⑫ 「スタートアップウィザード」の画面が表示されます。

※初期化後でも右記から編集できます。メンテナンス>管理者>アップデート

⑬ アップデート自動チェックに☑を入れて [次へ] をクリックします。

スタートアップウィザード

スタートアップウィザードへようこそ。設定をお手伝いします。「次へ」をクリックしてください

アップデート自動チェック

アップデートが利用可能になりましたら通知します。システムは毎日更新の確認しています。 \n デバイスの最新ファームウェアの更新を通知するには、IP アドレス、デバイス名、言語、ファームウェアのバージョン、シリアル番号などのデバイス情報を取得する必要があります。取得したすべての情報はデバイスの有効性の検証し、更新通知をする目的にのみ使用されます。デバイスの画面でメンテナンス -> 管理 -> アップデートを開くと、いつでも同意を変更することができます。

次へ

基本設定

【基本設定を行います。】※初期化後でも下記の手順で編集できます。メインメニュー>システム>一般設定>基本設定

基本設定		
デバイス名	<input type="text" value="NVR"/>	<input type="text" value="123"/>
機器番号	<input type="text" value="8"/>	
言語	<input type="text" value="日本語※"/>	▽
ビデオ規格	<input type="text" value="NTSC※"/>	▽
リモートデバイスの同期	<input checked="" type="checkbox"/>	(言語、形式、タイムゾーンを含む)
リアルタイム再生	<input type="text" value="5"/>	分
自動ログアウト	<input type="text" value="10"/>	分 <input type="checkbox"/> 表示モニタ (ログアウト)
IPC 時刻同期	<input checked="" type="checkbox"/>	
間隔	<input type="text" value="24"/>	時間 (1-168)
ナビゲーションバー	<input type="checkbox"/>	
マウス感度	<input type="range" value="50"/>	スロー 高速

4

デバイス名：デバイスの名前を設定します。(日本語不可)

機器番号：デバイス(0～998番まで設定可能)

言語：※日本語で使用してください。

ビデオ規格：※NTSCで使用してください。

リモートデバイスの同期：IPカメラとの同期設定をします。

リアルタイム再生：リアルタイム再生時の巻戻し時間を設定します。

自動ログアウト：自動でログアウトする時間を設定します。

表示モニタ (ログアウト)：チェックを外したCHは、ログインしないと映像がロックされたままになります。

IPC 時刻同期：オン時、IPカメラとの時刻同期設定をします。

間隔：IPC 時刻同期の間隔を設定します。

ナビゲーションバー：ナビゲーションバーの表示設定をします。



A：メインメニュー	F：次画面	K：アラーム
B：表示隠す	G：ツアーコントロール	L：チャンネル情報
C：ビュー 1(単画面)	H：PTZ コントロール	M：IPC
D：ビュー 4	I：カメラ設定	N：ネットワーク
E：前画面	J：録画検索	O：HDD 情報
		P：USB 情報

マウス感度：マウスの感度を変更します。

変更終了、もしくは変更不要の場合[次へ]をクリックします。

前のページに戻る場合は[前]をクリックします。

日付時刻

【日付時刻の設定を行います。】 ※初期化後でも下記の手順で編集できます。
メインメニュー>システム>一般設定>日付時刻

日付時刻			
システム時刻	2022-02-09	16:43:08	123
時間帯	(UTC)+09:00 大阪、札幌、東京		保存
日付形式	YYYY MM DD		
日付区切記号	-		
時間形式	24-時間		
システム時刻の設定をします。			
夏時間	<input type="checkbox"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 日付 <input type="radio"/> 週	夏時間の設定をします。	
開始時刻	1月	1	00:00
終了時刻	1月	1	00:00
NTP	<input type="checkbox"/> 無効 <input checked="" type="checkbox"/> 有効	※時刻同期をします。 NVR がネット接続されている場合は ON にします。	
サーバーアドレス	time.windows.com	マニュアルア ...	
ポート	123	(1-65535)	
間隔	60	分	(0-65535)
NTP の設定をします。			
※NVR がネット接続されているかご確認ください。			
		前	次へ

変更終了、もしくは変更不要の場合 [次へ] をクリックします。
前のページに戻る場合は [前] をクリックします。

休日設定

【休日設定を行います。】 ※初期化後でも下記の手順で編集できます。
メインメニュー>システム>一般設定>休日設定


休日設定					
0	状態	名前	日付	期間	操作
休日設定をする場合は [追加] をクリックし設定します。					
					追加
					前
					次へ


変更終了、もしくは変更不要の場合 [次へ] をクリックします。
前のページに戻る場合は [前] をクリックします。


TCP/IP

【ネットワーク設定を行います。】

※初期化後でも右記の手順で編集できます。ネットワーク > TCP/IP > 修正

イーサネットカード	IP アドレス	ネットワークモード	NIC メンバー	修正	解放
NIC1	192.168.1.108	シングル NIC	1	 ①	
IP アドレス : 192.168.1.108		デフォルトゲート	192.168.1.1	MTU : 1500	
MAC アドレス : xx...		サブネットマスク :	255.255.255.0	モード : 静的	
IP バージョン	<input type="text" value="IPv4"/>	<input type="checkbox"/>	DHCP		
優先 DNS	<input type="text" value="8 . 8 . 8 . 8"/>				
オルタネートルート	<input type="text" value="8 . 8 . 4 . 4"/>				
初期設定カード	<input type="text" value="NIC1"/>				
<input type="button" value="テスト"/>					<input type="button" value="前"/> <input type="button" value="次へ"/>

①修正の  を左クリックします。「修正」の画面に変わります。

修正	
イーサネットカード	NIC1
ネットワークモード	<input checked="" type="radio"/> シングル NIC
IP バージョン	<input type="text" value="IPv4"/> <input type="checkbox"/> DHCP  (A) <input checked="" type="checkbox"/> DHCP
MAC アドレス	<input type="text"/>
IP アドレス	<input type="text" value="192.168.1.108"/> <input type="button" value="テスト"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/> <input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

②本機の IP アドレスを設定します。P2P 設定をされる場合は、「修正」画面の(A)[DHCP] をオンを推奨します。※注意※IP アドレスが自動設定になります。

④[OK] を左クリックし、「修正」の画面を閉じ前のページに戻ります。

⑤DNS のアドレスが DHCP になっていることを確認してください。[次へ] を選択して次に進みます。

P2P

TCP/IP

有効

デバイスのリモート管理の為に P2P を有効します。P2P を有効にしてインターネットに接続すると、デバイスの IP アドレス・MAC アドレス・デバイス名・シリアル番号等を収集します。これらの収集した情報はリモートアクセスの目的でのみ使用されます。P2P を使用しない場合はチェックボックスをオフして下さい。

状態

P2Pクライアント
QRコード
スキャンしてダウンロード

機器 SN
QRコード
107X.....

スマートフォンアプリの設定で使用します。

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > ネットワーク > P2P

IPC

IPC

IP アドレス 未初期化

0	修正	ライブ	状態	IP アドレス	製造者
...					

デバイス検索 検索フィルタ

チャンネル	修正	削除	接続状態	IP アドレス	ポート	デバイス名
...						

H.265 自動切換

残り帯域 / 全体域 : 88.00Mbps / 88.00Mbps

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > カメラ > IPC > IPC

録画

録画

チャンネル ▾ 事前録画 秒 冗長

⇐ 全て 一般 動体検知 アラーム 動体+アラーム インテリジェンス

⇐ 日 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

⇐ 月

⇐ 火

⇐ 水

⇐ 木

⇐ 金

⇐ 土

[次へ] を選択して次に進みます。

スナップショット

チャンネル ▾ 事前録画 秒 冗長

⇐ 全て 一般 動体検知 アラーム 動体+アラーム インテリジェンス

⇐ 日 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

⇐ 月

⇐ 火

⇐ 水

⇐ 木

⇐ 金

⇐ 土

[終了] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ストレージ>スケジュール

注意

製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

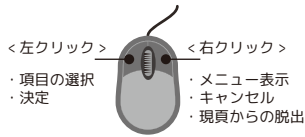
[OK] をクリックしてください。これで初期設定は終了です。

NVR の操作について

1. 画面操作

レコーダーは、マウスで操作します。文字入力はソフトウェアキーボードを使用します。

(1) マウス操作の基本



(2) ソフトウェアキーボード操作

パスワードなど文字入力が必要な場合は、入力欄にマウスポインタを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



2. システムへのログイン

(1) システムにログインするには画面上にマウスのポインタを置き、右クリックします。

メニュー [図 1] が表示されるので、「メインメニュー」をクリックします。

[図 1]

【メニューについて】

- | | | |
|---------------------|---|--|
| メインメニュー | ▶ | Ⓐメインメニュー（メインメニュー画面を表示します。） |
| 検索 | ▶ | Ⓑ検索（再生するための検索画面を表示します。） |
| PTZコントロール | ▶ | ⒸPTZコントロール（PTZカメラの操作を遠隔で行います。） |
| ビュー1 | ▶ | Ⓓビュー1（1、2、3、4より選択し、単画面で表示します。） |
| ビュー4 | ▶ | Ⓔビュー4、8、9、16、25、32（4、8、9、16、25、32分割画面で表示します。） |
| ビュー8 | ▶ | Ⓕシーケンス（カメラの表示順を変更します。） |
| シーケンス(順番) | ▶ | ⒼIPC（ネットワークカメラのIP情報を表示します。） |
| スマートトラック | ▶ | Ⓗフィッシュアイ フィッシュアイカメラを操作します。 |
| ライブ分割 | ▶ | Ⓘ①手動コントロール（「録画モード」をクリックすると、「録画」の設定画面に変わります。） |
| IPC | ▶ | Ⓙ②オートフォーカス（パリアフォーカルレンズのズームとオートフォーカスを調整します。） |
| フィッシュアイ | ▶ | ⓀⓀ画像（IPC設定画面を表示します。ミラー、デナイト、コントラスト等の設定をします。） |
| 手動コントロール | ▶ | Ⓛライブ分割（出力表示、 <i>カスタマイズ</i> <i>ウィンドウ</i> で設定した形式で表示されます。） |
| プレビューモード | ▶ | Ⓜスマートトラック（PTZとフィッシュアイカメラ映像の連動映像が表示されます。） |
| Crowd Distribution | ▶ | Ⓝプレビューモード（AI機能の結果をビュー表示の右側に表示するか否かの設定を行います。） |
| オートフォーカス | ▶ | |
| 画像 | ▶ | |
| ライブ分割 | ▶ | |
| スマートトラック | ▶ | |
| プレビューモード | ▶ | |
| Crowd Distribution※ | ▶ | |

※NVRによって表示項目に違いがあります。

※使用しません。

(2) システムログインのポップアップメニュー [図 2] もしくは [図 3] が表示されます。

パターンのユーザー切替、もしくは「ユーザー名」のプルダウンメニューから使用者のユーザー名を選択します。

[図 2]

パターン設定
オンの場合



パターン設定
オフの場合

[図 3]

システムログイン	
ユーザー名	<input type="text" value="admin"/>
パスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="OK"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>

2. システムへのログイン


(3) パターン入力、もしくは文字入力をします。文字入力の場合は、「パスワード」にマウスポインタをあて左クリックします。ソフトウェアキーボードが表示されるので、マウスを使用して「パスワード」を設定します。

※注意※

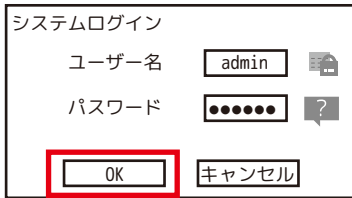
パスワード入力を規定回数以上間違えると、そのユーザーはロックされます。ロックされたユーザーは 30 分間システムログインできなくなります。ロックされた場合、以下をお試しください。

※パスワードを覚えている場合は、①、②をお試しください。パスワードが不明な場合は、③をお試しください。

① 30 分間待って、再度パスワードを入力します。

②  をクリックし、パスワードを再設定します。(巻末「パスワード再設定方法」参照)

(4) パスワードの入力が完成したら、「OK」をクリックします。



システムログイン

ユーザー名

パスワード

【パスワードを忘れてしまった場合】

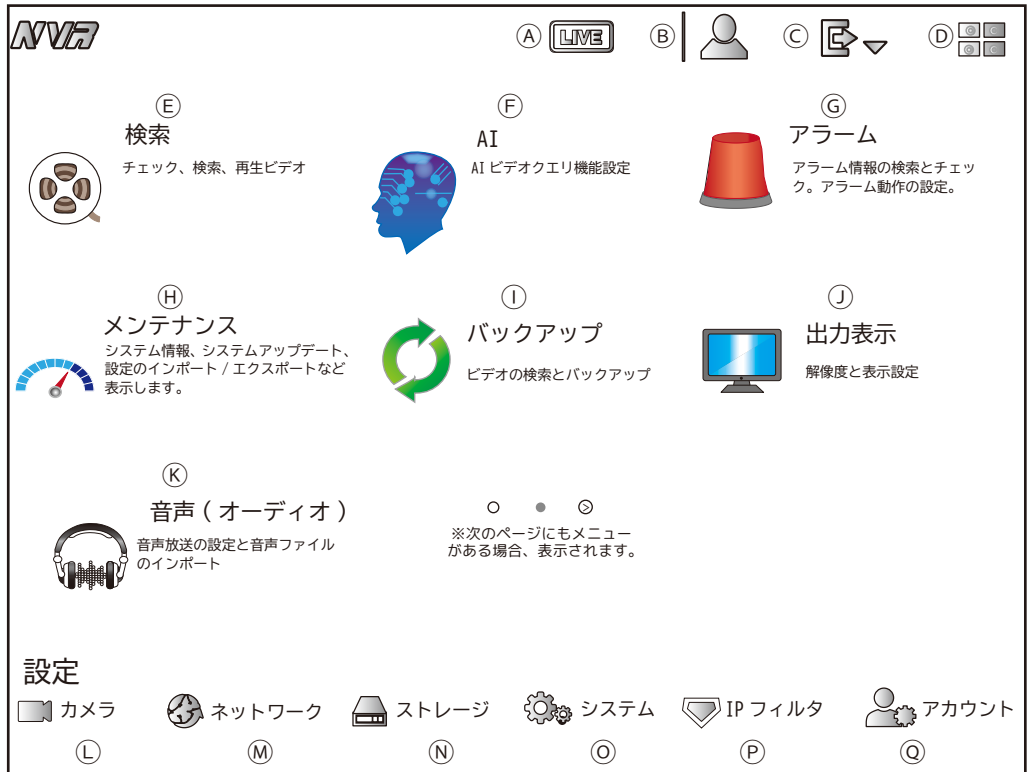
パターン画面の場合は、パターンリセットを左クリックすると「システムログイン」画面に切り替わります。

 を左クリックしてメールを送ります。

詳細は巻末をご覧ください。

(5) ログインに成功するとメニュー画面が表示されます。(メニュー画面を閉じるときは右クリックしてください。)

※機種によりメニュー構成は異なります。



NVR

A B C D

E **検索**
チェック、検索、再生ビデオ

F **AI**
AI ビデオクエリ機能設定

G **アラーム**
アラーム情報の検索とチェック。アラーム動作の設定。

H **メンテナンス**
システム情報、システムアップデート、設定のインポート / エクスポートなど表示します。

I **バックアップ**
ビデオの検索とバックアップ

J **出力表示**
解像度と表示設定

K **音声 (オーディオ)**
音声放送の設定と音声ファイルのインポート

○ ● ⊙
※次のページにもメニューがある場合、表示されます。

設定

L **カメラ** M **ネットワーク** N **ストレージ** O **システム** P **IP フィルタ** Q **アカウント**

【メニューについて】

- Ⓐ LIVE：ライブ映像に戻ります。
- Ⓑ admin 等：ログイン中のユーザー名を表示します。
- Ⓒ ログアウト：ログアウトします。
再起動：再起動します。
シャットダウン：システムシャットダウンします。
- Ⓓ QR コード：NVR のシリアルナンバー（機器 SN）を表示します。

Ⓔ 検索：	HDD 等に保存されているデータを再生するための検索画面を表示します
Ⓕ AI：	<p>顔検出：顔検出の録画データを検索します 顔認識：顔認識時の属性検索と画像検索をします インテル検索：IVS：IVS の録画データを検索します SMD：SMD の録画データを検索します パラメーター：スマートプラン：スマートプランの設定をします 顔検出：顔検出の設定をします 顔認識：顔認識の設定をします IVS：IVS の設定をします SMD：SMD の設定をします</p>
Ⓖ アラーム：	<p>アラーム情報：各種アラームのログを表示します アラーム：アラームタイプ / アラームを表示します アラーム入力ポート ：IPC Ext：IP カメラ外部アラーム ：IPC オフライン：IP カメラオフラインアラーム ビデオ検出（ディテクト）：動体検知：動体検知の設定を行います ：ビデオロス：ビデオロスの設定を行います ：マスキング：マスキングの設定を行います ：PIR アラーム：PIR カメラの設定を行います（使用しません） 異常処理：HDD：HDD エラーに関する設定を行います ：ネットワーク：ネットワークエラーに関する設定を行います 解除：アラームの解除に関する設定を行います</p>
Ⓖ メンテナンス：	<p>ログ：システムログ情報を表示します システム情報：バージョン：NVR のバージョンを表示します ：インテリジェントアルゴリズム：AI アルゴリズムのバージョンを表示します ：HDD 情報：HDD 情報を表示します ：BPS：BPS 情報を表示します ネット情報：オンラインユーザー：オンラインのユーザー情報を表示します ：ロード：ネットロード情報を表示します ：テスト：PING テストの設定をします 管理者：メンテナンス：自動再起動設定 / ケースファンモードの設定をします ：インポート / エクスポート：コンフィグ設定をインポート・エクスポートします ：初期設定：初期設定、工場初期出荷状態に戻します ：アップデート：ファームウェアアップデートをします</p>
① バックアップ：	バックアップ設定画面を表示します
① 出力表示：	<p>出力表示：ディスプレイ解像度、OSD 表示の設定をします ツアー：ツアー設定をします カスタムサイズウィンドウ：ディスプレイ表示のライブ分割設定をします</p>
Ⓖ 音声：	<p>ファイル管理：音声ファイルの管理、追加を行います 自動出力：音声出力のスケジュールを設定します</p>

【メニューについて】

- Ⓐ LIVE：ライブ映像に戻ります。
- Ⓑ admin 等：ログイン中のユーザー名を表示します。
- Ⓒ ログアウト：ログアウトします。
再起動：再起動します。
シャットダウン：システムシャットダウンします。
- Ⓓ QR コード：NVR のシリアルナンバー（機器 SN）を表示します。

Ⓔ 検索：	HDD 等に保存されているデータを再生するための検索画面を表示します
Ⓕ AI：	<p>顔検出：顔検出の録画データを検索します 顔認識：顔認識時の属性検索と画像検索をします インテル検索：IVS：IVS の録画データを検索します SMD：SMD の録画データを検索します パラメーター：スマートプラン：スマートプランの設定をします 顔検出：顔検出の設定をします 顔認識：顔認識の設定をします IVS：IVS の設定をします SMD：SMD の設定をします</p>
Ⓖ アラーム：	<p>アラーム情報：各種アラームのログを表示します アラーム：アラームタイプ / アラームを表示します アラーム入力ポート：IPC Ext：IP カメラ外部アラーム IPC オフライン：IP カメラオフラインアラーム ビデオ検出（ディテクト）：動体検知：動体検知の設定を行います ビデオロス：ビデオロスの設定を行います マスキング：マスキングの設定を行います PIR アラーム：PIR カメラの設定を行います（使用しません） 異常処理：HDD：HDD エラーに関する設定を行います ネットワーク：ネットワークエラーに関する設定を行います 解除：アラームの解除に関する設定を行います</p>
Ⓖ メンテナンス：	<p>ログ：システムログ情報を表示します システム情報：バージョン：NVR のバージョンを表示します インテリジェントアルゴリズム：AI アルゴリズムのバージョンを表示します HDD 情報：HDD 情報を表示します BPS：BPS 情報を表示します ネット情報：オンラインユーザー：オンラインのユーザー情報を表示します ロード：ネットロード情報を表示します テスト：PING テストの設定をします 管理者：メンテナンス：自動再起動設定 / ケースファンモードの設定をします インポート / エクスポート：コンフィグ設定をインポート・エクスポートします 初期設定：初期設定、工場初期出荷状態に戻します アップデート：ファームウェアアップデートをします</p>
① バックアップ：	バックアップ設定画面を表示します
① 出力表示：	<p>出力表示：ディスプレイ解像度、OSD 表示の設定をします ツアー：ツアー設定をします カスタムサイズウィンドウ：ディスプレイ表示のライブ分割設定をします</p>
Ⓔ 音声：	<p>ファイル管理：音声ファイルの管理、追加を行います 自動出力：音声出力のスケジュールを設定します</p>

<p>④カメラ：</p>	<p>IPC：IPC：IPカメラの情報を表示します ：デバイス状態：IPカメラの状態を表示します ：ファームウェア：IPカメラのファームウェアを表示します ：アップグレード：IPカメラのアップグレードを行います 画像：ディナイト、コントラスト等を編集します オーバーレイ：オーバーレイ：チャンネル名、時間の表示を編集します ：プライバシーマスク：プライバシーマスクの設定を行います エンコード：音声/ビデオ：解像度、フレームレート等を編集します（巻末5参照） ：スナップショット：スナップショットに関する設定を行います チャンネル名：各カメラの名称を設定します。※英数字・記号のみ PoE：PoEの接続状態、拡張モードを変更します</p>
<p>⑤ネットワーク：</p>	<p>TCP/IP：NVRのIPアドレス、DNSアドレスを設定します ポート：ポートの指定 DDNS：DDNSアドレスの設定 電子メール：Eメールアドレスを登録 自動登録：使用しません スイッチ：PoEスイッチのIPアドレスを指定 P2P設定：P2Pのオンオフ</p>
<p>⑥ストレージ：</p>	<p>基本設定：HDDの基本設定を行います スケジュール：録画：録画スケジュールの設定を行います ：スナップショット：スナップショットスケジュールの設定を行います チャンネル：HDDの情報を表示します ※HDDフォーマットはこちら 録画モード：録画モードの設定を行います QUOTA設定：HDD内でクォータ設定を行います HDD検出：手動確認 ：検出結果 ：状態モニタリング } ハードディスクの状態を診断します。 ※録画データが破損する可能性がありますので、ご注意ください 録画計算：録画時間の計算を行います</p>
<p>⑦システム：</p>	<p>一般設定：基本設定：言語、名称や自動ログアウトの設定を行います ：日付時刻：日付、時刻の設定を行います ：休日設定：休日の設定を行います シリアルポート：シリアルポートの設定を行います</p>
<p>⑧IPフィルタ：</p>	<p>セキュリティステータス：セキュリティスキャンを実行し、結果を表示します システムサービス：基本サービス：プッシュ通知など基本サービスの設定を行います ：802.1x：802.1xの設定を行います ：HTTPS：HTTPSの設定を行います 攻撃防御：ファイアウォール：ファイアウォールの設定を行います ：アカウントロックアウト：アカウントロックの回数とロックタイムの設定をします ：アンチDoS攻撃：DoS攻撃に対する設定を行います ：時間ホワイトリストを同期する：時間内ホワイトリストを同期します CA証明書：デバイス証明書：デバイス証明書が検証されます ：信頼のあるCA証明書：信頼できる証明書をインストールします A/V暗号化：音声/ビデオ送信：プライベート暗号プロトコルを表示します セキュリティ警告：セキュリティ異常：セキュリティ例外が検出されると通知します ：不正ログイン：不正ログインを検出すると通知します</p>
<p>⑨アカウント：</p>	<p>ユーザー：ユーザー情報、パスワードを変更します グループ：グループの設定をします ONVIFユーザー：パスワードを変更します パスワードリセット：Emailアドレス、セキュリティ質問を編集します</p>

3. ライブ映像確認


(1) 画面説明

メニュー画面を右クリックして閉じると、ライブ映像が表示されます。




①レコーダーの時刻が表示されます。 :アラームオン / :アラームオフ (手動でアラームをオフにします)

②各カメラ画面左下に「カメラ名」と各種アイコンが表示されます。

 映像データ録画中に表示されます。

 動きを検知した時に表示されます。



③分割表示が余分にあるレコーダー (8CH_NVR : 9 分割表示 / 32CH_NVR : 36 分割表示) の場合、使用しない画面に各チャンネルの使用帯域が表示されます。

		①  2022.02.15 16:02:13																				
②   Camera 名																						
		③																				
		<table border="1"><thead><tr><th>CH</th><th>Kb/S</th><th>CH</th><th>Kb/S</th></tr></thead><tbody><tr><td>D1</td><td>543</td><td>D5</td><td>571</td></tr><tr><td>D2</td><td>1055</td><td>D6</td><td>176</td></tr><tr><td>D3</td><td>347</td><td>D7</td><td>262</td></tr><tr><td>D4</td><td>611</td><td>D8</td><td>449</td></tr></tbody></table>	CH	Kb/S	CH	Kb/S	D1	543	D5	571	D2	1055	D6	176	D3	347	D7	262	D4	611	D8	449
CH	Kb/S	CH	Kb/S																			
D1	543	D5	571																			
D2	1055	D6	176																			
D3	347	D7	262																			
D4	611	D8	449																			

(2) デジタルズーム

各チャンネルの上部にマウスポインタを異動すると、下図のアイコンが表示されます。



 ボタンをクリックすると、ボタンの表示が  に変わります。拡大したい場所でマウスをドラッグすると、緑色の枠が表示され、マウスから手を離すと緑色の枠内がデジタルズームされます。

ズームを解除する場合は、右クリックします。

動体検知録画の設定方法

①メインメニュー>アラーム>ビデオ検出>動体検知 >

チャンネルを選択します。有効をオンにします。範囲(地域)を設定します。[適用]をクリックして終了します。

②メインメニュー>ストレージ>スケジュール>

チャンネルを選択します。動体検知にチェックを入れます。動体検知のスケジュールを設定します。[適用]をクリックして終了します。



3. ライブ映像確認



※その他のアイコンについては下記の通りです。

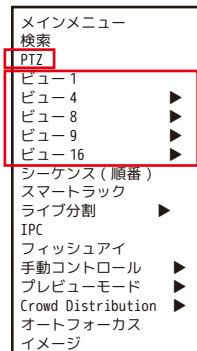
- 1 リアルタイム再生：：現在時刻の X 分前 (5 ～ 60 分) の録画を再生します。
- 2 ズーム：マウスでドラッグして拡大します。右クリックで解除します。
- 3 インスタントレコード：USB メモリが接続されている場合、バックアップをします。
- 4 手動スナップ：USB メモリが接続されている場合、静止画を撮り、保存します。
- 5 通話：接続先のデバイスが双方向通話機能をサポートしている場合は、このボタンをクリックします。ボタンをクリックして双方向通話機能を開始します。
※マイク、スピーカーの接続が必要となります。
- 6 ストリームの切替：メインストリームとサブストリーム 1、2 を切り替えます。
※サブストリームはエンコード設定で有効の場合のみ映像が出力されます。

(3) 画面表示切替

画面表示したい CH をダブルクリックします。もしくは、画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されるので、表示させたいビューをクリックします。

- ビュー 1：1 画面表示をします。1CH ～ 64CH より選択します。
 ビュー 4：4 分割表示をします。1CH ～ 4CH 単位で選択します。
 ビュー 8：8 分割表示をします。1CH ～ 8CH 単位で選択します。
 ビュー 9：9 分割表示をします。1CH ～ 9CH 単位で選択します。
 ビュー 16：16 分割表示をします。1CH ～ 16CH 単位で選択します。
 ビュー 25：25 分割表示をします。1CH ～ 25CH 単位で選択します。
 ビュー 36：36 分割表示をします。1CH ～ 36CH 単位で選択します。

[図 1]

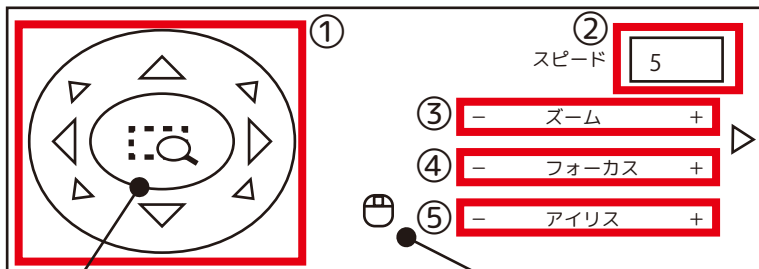


※NVR によって表示項目に違いがあります。

(4) PTZ(パン / チルト / ズーム) 操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、

「PTZ」を左クリックします。 ※PTZ、モータライズ(電動バリフォーカル)のカメラのみ使用可能です。



マウス操作でズームを実行します

マウス操作で上下左右移動します

- ①PTZ カメラのレンズを上下左右移動します。
- ②PTZ 速度「(遅)1～8(速)」を変更します。
- ③ズームを実行します。
- ④フォーカスを変更します。
- ⑤アイリスを変更します。

3. ライブ映像確認

(5) フィッシュアイ操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、

「フィッシュアイ」を左クリックします。モード画面 [図 3] が表示されます。

※フィッシュアイカメラのみ使用可能です。

※デワープ機能は、AI 機能搭載レコーダ、2 シリーズ、4 シリーズの NVR は非対応です。

①フィットモードよりカメラ取付位置を

選択します。※青色が選択中です。



天井



壁



地面

②ショーモードより表示方法を選択します。



360°パノラマビュー



1 デワープ

1 パノラマストレッチング



2 パノラマストレッチング



360°パノラマビュー



360°パノラマビュー

4 デワープ



6 デワープ

パノラマストレッチング



360°パノラマビュー



360°パノラマビュー

8 デワープ



360°パノラマビュー

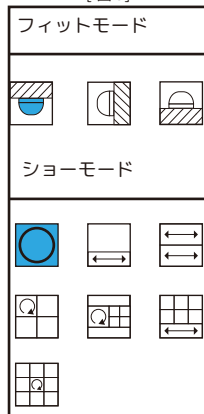
8 デワープ

※壁モードの場合は、

右図が表示されます。



[図 3]



(6) シーケンス

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

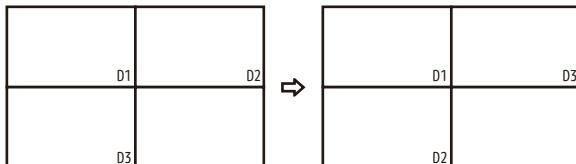
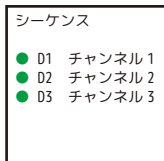
「シーケンス」を左クリックします。

画面の右にシーケンス画面が表示されます。

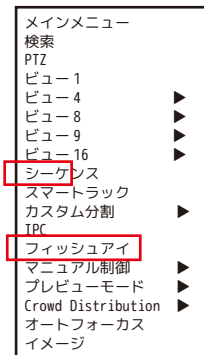
表示の状態のまま移動させたいチャンネル上で、マウスを左クリックしたまま移動させたいチャンネルまでドラッグし、マウス左ボタンを離すと、チャンネルの場所を入れ替えることができます。

入れ替えが終了したら「適用」をクリックし、右クリックして画面を閉じます。

例)D2 と D3 を入れ替えます。



[図 1]



※NVR によって表示項目に違いがあります。

4. 映像検索・再生

(1) 映像検索画面表示

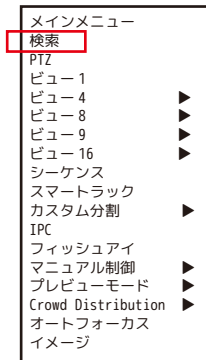
- ①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。
- ②「検索」を左クリックします。 ※事前にログインを済ませてください。
- ③検索をクリックすると、下の検索画面が表示されます。

(2) 日付検索・カメラ指定

- ①検索する年月を選択します。
- ②検索する日付を選択します。※日付の下に「●」があれば録画データがあります。
- ③再生するチャンネルのチェックボックスに☑を入れます。選択した順番で再生されます。
- ④再生を M(メイン)/S(サブストリーム) で再生するかを選択します。
- ⑤緑のタイムバーが表示されます。
- ⑥ご覧になる時間のタイムバーを左クリックして再生します。

※画面上でダブルクリックすると 1 画面表示 ⇄ 分割表示 に変わります。

[図 1]



※NVR によって表示項目に違いがあります。

全画面ボタン：右クリックで戻ります。 →

HDD/USB

録画

① < 12月 ▼ 2021 >

②

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

③

<input checked="" type="checkbox"/>	チャンネル名	M
<input checked="" type="checkbox"/>	D1 チャンネル 1	M
<input checked="" type="checkbox"/>	D2 チャンネル 2	M
<input checked="" type="checkbox"/>	D3 チャンネル 3	M
<input checked="" type="checkbox"/>	D4 チャンネル 4	M

M_メインストリーム、
 S_サブストリーム切替

— スマートサーチ

▶ □ < > ⏪ ⏩ ⏮ ⏭ 🔊 🌙 🔄 🔍 🏠

0123456789101112131415161718192021222324

同期 全て 一般 アラーム 動体検知

👁️ 🔍 ☰

24hr 2hr 1hr 30min

スマートサーチ設定方法：予め「メインメニュー→アラーム→ビデオ検出→動体検知」を開き、有効をオン、地域を設定（赤色が反応エリア）、録画チャンネルの設定をし、「ストレージ>スケジュール>録画」を開きスケジュール表に「動体検知」を追加する必要はありません。（任意）再生する日付①②、設定済、録画済のカメラを一台選択します。③
緑色のバーを左クリックすると が浮き出てきます。 を左クリックすると今度はマウス目が表示されます。マウスでドラッグしながら検知エリア（青色）を設定します。もう一度 を左クリックするとスマートサーチが開始されます。エリア内で動体検知した録画データが表示されていきます。

4. 映像検索・再生

(4) 映像検索画面表示

画面下のタイムバーから、検索したい時間をクリックします。再生が開始されます。

タイムバーユニット（右図）

24hr	2hr	1hr	30min
------	-----	-----	-------

を左クリックする事で、タイムバーの時間枠の表示を変更します。

24hr：1時間単位（24時間表示）/2hr：10分単位（2時間表示）/1hr：5分単位（1時間表示）/30min：3分単位（30分表示）

(5) 再生画面表示

<再生する日時を変更する場合>

・「■」停止ボタンを左クリックし、日時を再指定します。

<検索画面を終了する場合>

・右クリックを2回してください。（1回目：再生停止、2回目：ライブ映像に戻る。）

<その他の機能>

・1画面表示をしたい画像上で、マウスをダブルクリックすると、1画面表示になり、もう一度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。

・1画面表示時に拡大したい場所でマウスのホイールを回転すると、デジタルズームされます。再生停止中も可能です。

※マウスをドラッグして緑色の選択枠を表示してもデジタルズームができます。右クリックでキャンセルされます。

・「▷」：再生

・「||」：再生停止

・「□」：停止

・「◀」：逆再生

・「◀|」：前フレーム（再生停止状態からメインフレーム分ずつ戻る）

・「|▷」：次フレーム（再生停止状態から設定フレーム分ずつ進む）

・「▷▷」：スロー再生（1/2・1/4・1/8・1/16の速度で再生）

・「▷▷▷」：早送り（x2・x4・x8・x16の速度で再生）

・「◀◀」：前日に戻る

・「▷▷」：翌日に進む

<フィッシュアイカメラ再生の場合>

・1画面再生時  を左クリックすると、ライブ映像と同じ操作が可能です。（3.(5)参照）

※接続していないチャンネルは指定してもタイムバーは表示されません。

※選択したチャンネルの順番に再生表示画面の1チャンネルから表示されます。（例：D4→D3→D2→D1）の順に選択した場合、画面には選択順に上から表示されます。（下図参照）

D4	D3
D2	D1

※サブストリームは録画の設定を行っていない場合、時間（緑色のバー）はタイムバーに表示されません。

5. 録画データバックアップ

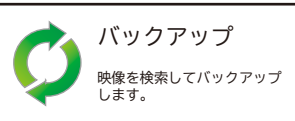
(1) バックアップメニュー

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図1] が表示されます。

メインメニューを左クリックし、バックアップを左クリックします。

バックアップ画面が表示されます。

※メインメニュー画面にバックアップが無い場合は、次画面をご覧ください。



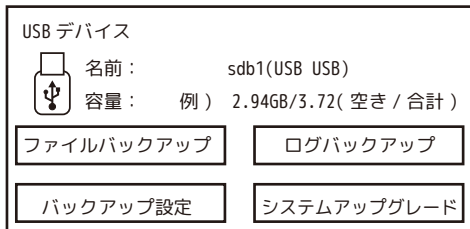
(2) バックアップ画面

USB メモリを接続してください。

USB メモリを接続すると右図が表示されます。

右クリックしてこの画面は閉じます。

※外付けHDDは、2TBまでです。



(3) バックアップ設定

①デバイス名に USB デバイスが認識され、USB メモリの容量が表示されている事を確認してください。

※表示されない時は一度バックアップ画面を閉じ、再度バックアップ画面を開いてください。

②バックアップするチャンネルを選択します。(D1～NVRのチャンネル数、全選択から選べます。)

③記録ファイルの内、バックアップしたいイベントのファイルを選択します。(アラーム、動体検知など)

※イベント設定、録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は、検索されません。

④-1 バックアップする映像の開始時間を設定します。

④-2 バックアップする映像の終了時間を設定します。

※バックアップは、USB メモリの容量が十分な場合でも1バックアップ1時間までを推奨します。

長時間のバックアップはレコーダーの動作を不安定にする場合があります。

⑤ファイル形式は「DAV」を選択します。

※再生ソフト「SmartPlayer」は、バックアップ時にUSBメモリにインストールされます。HPからダウンロードも可能です。

⑥設定が完了したら「検索」を左クリックします。

バックアップの残容量

バックアップ	
デバイス名	sdb1(USB USB) ①
保存先	
録画チャンネル	D1 ②
タイプ	全 ③
開始時間	2022.02.29 00:00:00 ④-1
終了時間	2022.02.29 23:59:59 ④-2
ファイル形式	DAV ⑤
フォーマット	例) 2.94GB/3.72(空き/合計)
参照	
メインストリーム	
⑥	検索 消去

5. 録画データバックアップ

(4) バックアップファイル指定～実行

①検索が完了すると検索条件に一致したデータが表示され、必要な容量及び残容量が自動的に計算されます。

バックアップ対象のデータは、☑がチャンネルの前に付いています。不要なファイルは✓を外してください。

②「バックアップ」を左クリックすると処理が開始され、プログレスバーと残り時間が表示されます。

※USB デバイスに十分な容量がないと「十分なバックアップ領域がありません。」と表示されます。「OK」を左クリックして、バックアップファイルを選択しなおしてください。

※注意※

「ワンキーバックアップ」をクリックした場合、☑がなくても表示データを容量があればバックアップを開始します。

検索数	16	<input checked="" type="checkbox"/> チャンネル	タイプ	開始時間	終了時間	サイズ (KB)	再生
	1	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2022.02.29 00:00:00	2022.02.29 01:00:00	1837872	▶
	2	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2022.02.29 01:00:00	2022.02.29 02:00:00	1833856	▶
	3	<input checked="" type="checkbox"/> D1	R	2022.02.29 02:00:00	2022.02.29 03:00:00	1832448	▶
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

バックアップに必要な容量 → 28.03GB(必要容量)

ワンキーバックアップ バックアップ

残り時間 00:26:11

(5) バックアップ終了

バックアップが完了すると USB メモリ内のファイルが表示されます。「OK」を左クリックします。

右クリックでバックアップ画面を開いて、USB デバイスを抜いてください。

ブラウザ

デバイス ID: sdb1(USB USB) 更新 フォーマット

容量: 3.72GB

空き容量: 212.71MB

アドレス: /

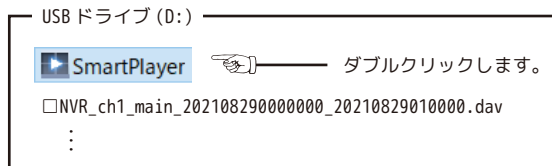
名前	サイズ	タイプ	削除
System Volume Information		フォルダー	🗑️
SmartPlayer.exe	2.20MB	ファイル	🗑️
NVR_ch1_main_20210829000000_20210829010000.dav	1.75GB	ファイル	🗑️
⋮	⋮	⋮	⋮

新しいフォルダ OK 戻る

6. バックアップデータの再生

(1) バックアップデータの入った USB デバイスをパソコンに接続します。
※起動時にメッセージが表示された場合は、キャンセルで閉じてください。

(2) USB メモリ内の SmartPlayerLite を起動します。



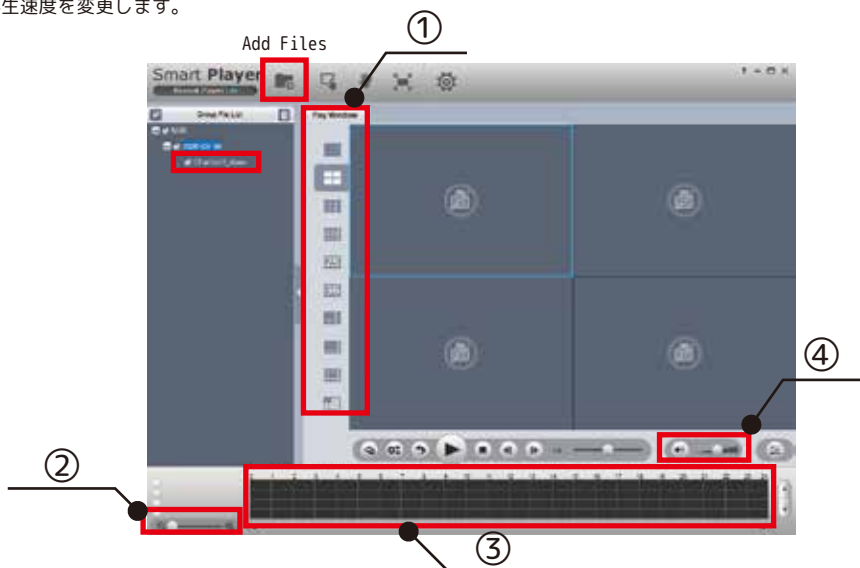
(3) 「Add Files」を左クリックしてデータを選択するか、左ペインに表示されたデータをダブルクリックします。
再生が開始されます。

①「Play Window」を左クリックすると分割表示を変更できます。

②バーをドラッグすると時間表示単位が変更されます。 ※ ⊖: 5分単位 / ⊕: 24時間表示

③色のついた時間ゲージを左クリックすると、左クリックした時間に再生を変更できます。

④再生速度を変更します。



7. ログアウト

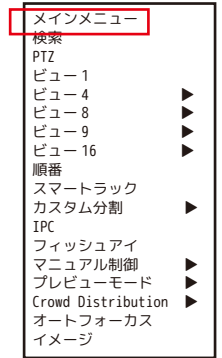
[図 1]

(1) ログアウトをします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックします。

②画面右上の  アイコンを左クリックします。(下図参照)



※NVR によって表示項目に
違いがあります。

③クリックすると下記メニューが表示されます。

・ ログアウト：現在ログイン中のユーザーからログアウトします。

・ 再起動：本機が再起動します。

・ シャットダウン：本機の電源を停止します。背面の電源プラグを抜いてください。

※シャットダウン、再起動は、アイコン左クリックの直後に実行されます。

※10 分以上操作が無い場合は、自動でログアウトします。


ただし「システム>一般設定>基本設定>自動ログアウト」より時間を変更できます。

(0 にするとログアウトしませんが、再起動等では必要になります。)

8. 時刻修正

(1) 時刻修正をします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。メインメニューを左クリックします。

②下段のメニューから  システム を左クリックします。

(2) 日付メニューの表示


「システム>一般設定>日付時刻」

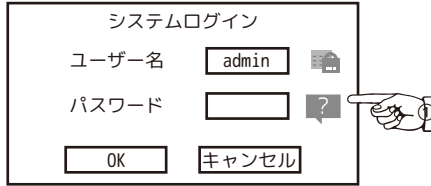
(3) 時刻修正

①修正が必要な入力欄にマウスポインタを当て左クリックし、修正します。

②システムゾーンが「(UTC+09:00)」である事を確認し、「保存」を左クリックします。

③「適用」を左クリックして「戻る」を左クリックして画面を閉じます。

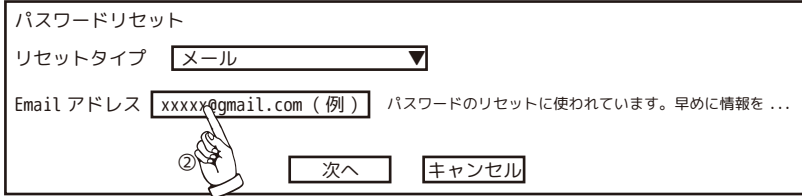
①システムログイン画面の「パスワード」右横  をクリックします。



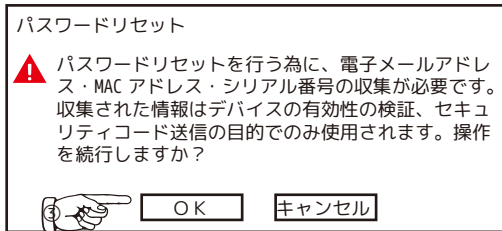
②パスワードリセット画面が表示されます。

QR コードが読み込めるデバイス（スマートフォン等）で送受信できるメールアドレスを入力します。

※設定済の場合は不要です。「次ステップ」をクリックします。



③同意できる場合は「OK」をクリックします。



support_gpwd@htmicrochip.com 宛にメールを作成します。

④スマートフォン等で QR コードを読み込みます。

パスワードリセット

リセットタイプ

SN.....



(見本)

Notes (Only for admin):

Option1 Download the mobile phone client, go to password resetting interface, and scan the QRcode on the left of the interface.

P2Pクライアント



(見本)

スキャンしてデータロード

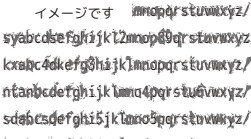
Option2. Please use any APP with scanning and recognition function, scan the left QRcode to get encryption strings. And then send the strings to support_gpwd@htmicrochip.com .

セキュリティコードは xxxxx@gmail.com (例) に配信されます。

セキュリティコード

キャンセル

⑤読み込んだデータを全てコピーし、メールの文章欄にペーストし、「support_gpwd@htmicrochip.com」へ送信します。(件名は不要です。)

差出人: xxxxx@gmail.com(例)	送信
宛先: support_gpwd@htmicrochip.com	
件名: 件名なし	
イメージです 	
※重要なデータです。 宛先等間違えの無いようお願いいたします。	
kzabcedefghijklmnopqrstuvwxyzz=	

ここにペーストします。

⑥送信するとしばらくして「support_gpwd@htmicrochip.comより」2通メールが届きます。1通目の「Password reset」のコードをメモします。(赤枠部分) ※ネット環境によって10分以上かかる場合があります。

<p>Password reset</p> <p>Dear valued customer, The security code for you device (SN 000000) is x0000x0x The code is valid for only 24 hours. PLEASE KEEP IT CONFIDENTIAL. Contact your local retailer or service engineer for help if there is any problem. Thank you for your support. This email and any information transmitted with it are confidential and intended solely for the use of the individual or entity to whom they are addressed. If you have received this email in error, please delete it from your system. This is a post-only email address that is not monitored for replies.</p>	<p>pw</p> <p>Dear valued customer, Your password reset is well received. The password reset authorization will be sent to x***@gmail.com (例) , please proceed according to the enclosed instructions. You may contact your local reseller or service contact for further help if there are any further questions. Thank you for your support. This email was sent from a notification-only address that cannot accept incoming email. Please do not reply to this message.</p>
--	--

⑦メモしたコードを「セキュリティコードを入力」の空欄に入力し、「次へ」をクリックします。

パスワードリセット

リセットタイプ

SN.....



(見本)

Notes (Only for admin):

Option1 Download the mobile phone client,go to password resetting interface,and scan the QRcodeon the left of the interface.

P2Pクライアント



(見本)

スキャンしてダウンロード

Option2.Please use any APP with scanning and recognition function,scan the left QRcode to get encryption strings. And then send the strings to support_t_gpwd@htmicrochip.com .

セキュリティコードは xxxxx@gmail.com (例) に配信されます。

セキュリティコード



パスワード再設定方法 3/3

⑧新パスワードを入力します。

パスワード確認欄に、もう一度同じパスワードを入力します。「OK」をクリックします。

「操作に成功しました！」と表示されたら「OK」をクリックします。

パスワードリセット

(admin) のパスワードをリセット

新パスワード

パスワードは 8 ～ 32 文字にする必要があります、数字、大文字、小文字、特殊文字の 2 つ以上のカテゴリを含める必要があります。
(' " ; : & などの文字は含めることはできません)。

パスワード確認

➡

メッセージ

パスワードリセットに成功しました。

⑨カメラを NVR と同期します。カメラが接続されている場合は、必ず「はい」を選択してください。

万一「いいえ」を選択して、カメラが映らなくなった場合は、ご購入店にご相談ください。

メッセージ

パスワードをデフォルトプロトコルで
接続済のデバイスと同期しますか？

重要！⑨

⑩同期成功です。「終了」をクリックします。

同期情報

終了

1	チャンネル	IP アドレス	結果
1	D1	10.1.1.65	パスワード成功
⋮	⋮	⋮	⋮

⑪パスワード (⑧で設定したパスワード) を入力して、ログインします。

システムログイン

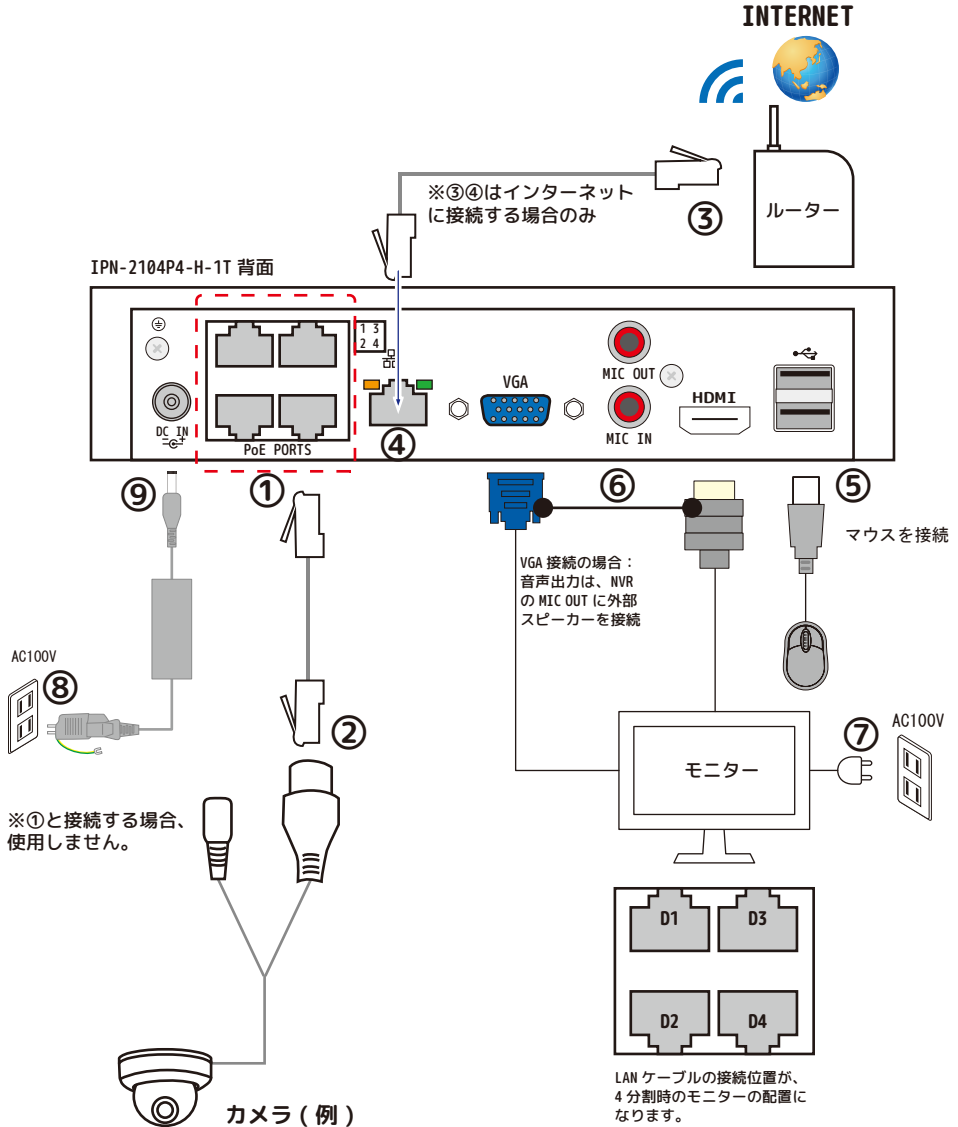
ユーザー名

パスワード

配線方法 (例)

NVR、カメラ (PoE 給電)、モニターを使用しての配線方法

①から順番に配線します。



※お手元での映像ご確認後にカメラを取り付けます。

※本書のイラスト等は全てイメージです。

- ①メインメニュー > カメラ > エンコード > 音声 / ビデオに入ります。
- ②カメラのチャンネルを選択します。
- ③[リフレッシュ] を左クリックします。
- ④設定をします。
- ⑤音声の設定は、他の設定を左クリックしてください。
- ⑥[適用] を左クリックして終了します。

音声 / ビデオ ①

チャンネル	② 1 ▼	
メインストリーム		サブストリーム
エンコード戦略	AI コーディ ▼	④ サブストリームの設定
タイプ	一般 ▼	
圧縮	H.265 ▼	
解像度	1920x1080(1080P) ▼	
フレームレート (FPS)	30 ▼	
ビットレートタイプ	CBR ▼	
品質	4 ▼	
I フレーム間隔	2 秒 ▼	
ビットレート (Kb/s)	1280 ▼	
⑤ <input type="button" value="他の設定"/>		
<input type="button" value="初期設定"/>	<input type="button" value="他の設定"/>	③ <input type="button" value="リフレッシュ"/>
		⑥ <input type="button" value="適用"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

他の設定 ⑤

音声

圧縮 ▼

サンプリング周波数 ▼

ソーシャルメディア公式アカウント

